


<http://www.school.shimotsuke.ed.jp/>

E-mail: ss074@school.shimotsuke.ed.jp



雨の合間の晴れた日には、夏の日差しが降り注ぐようになりました。暑い季節を迎えましたが、花壇の花は夏の暑さを待ち受けているかのように咲き誇っています。

さて、初めての委員会活動がスタートし、早くも3ヵ月が経ちました。委員会での仕事にも慣れてきて、高学年としての自覚や責任の芽生えを感じます。また、クラブ活動や縦割り班活動など、上級生として多くの場面で学校の中心として活躍する姿が見られるようになってきました。この1年間の中で様々な場面で活躍し、学校のリーダーになれるように成長して欲しいと思います。担任一同、子ども達それぞれの努力を認め、さらなる活躍につなげていきたいと思っています。



週	月	火	水	木	金
A			1 授業参観 親子学び合い事業 「ネットの歩き方」 6時間授業	2 クラブ らこんて	3
B	6 清掃強化週間	7 消費者教育講座	8 代表委員会 PTA 図書修繕	9 委員会活動	10 集金引落日
A	13 ギオンジャートイレ 掃除	14 新聞の日	15 おはなしブーケ (昼休み読み聞かせ 企画)	16	17 夏休み前全校集会 全学年 5 時間授業
	20 海の日	21 夏期休業 個人面談	22 個人面談	23	24 個人面談
	27 個人面談	28	29	30	31

学習のお知らせ

①お道具箱の整理整頓について

学習に集中して取り組むためには、身の回りの整理整頓が大切です。お道具箱や机の中が整っていると、必要な物もすぐに取り出すことができ、落ち着いて学習に取り組むことができます。学校でも整理整頓の指導を行っていますが、夏休み中にお道具箱の中身を一緒に確認していただき、不要な物の整理や持ち物の補充をお願い致します。

②ボランティアについて

先日のチャレンジの授業におけるフィールドワークや水泳ボランティア、読み聞かせなど様々な所でご協力いただきありがとうございます。保護者の皆様の温かいご支援のおかげで、子どもたちは安全に活動し、充実した学びの時間を過ごすことができます。今後ともよろしくお願いします。

下野市いじめ防止強調週間の取り組みについて

6月は「下野市いじめ防止強調月間」でした。学級で大きく2つのことに取り組みました。1つ目は、学級目標に近づくための取り組みです。各クラスのよいところをもっと伸ばし、よりよい学級を目指すために意識することについて話しました。1組では、「相手の気持ちを考えて生活する。」2組では、「活動に意欲的に取り組み、友達の良いところを見つけよう」と決まり、一人一人が心がけて生活しているところです。

2つ目は、道徳の授業でいじめ防止について、自分ができるところを考えました。子ども達の振り返りを一部抜粋して紹介します。気づいたことや学びをこれからの生活に生かしてほしいと思います。

- いじめから助ける人は勇気が必要で怖いですが、正しいことだから少しでも助けられるようになりたい。
- 「嫌だ」と声に出せない人もいるということに気づいた。相手に寄り添った優しさを大切に、いじめが起きないようにしたい。
- 言う前に自分だったらどういう気持ちになるかを考えて話したい。
- 全員でいじめなしを心がけて、もし見かけることがあったら助けたいと思った。
- いじめをもし見かけたら、自分ができる方法で助けてあげたい。
- いじめを受けている人が一番悲しいのは、見て見ぬふりをする人だと思った。

ほっとたいむ

6月の生活目標は「相手の気持ちを考えて生活しよう」でした。最高の仲間になんか近づくためにこれからも続けていきたいと思っています。

今月から、「よい子のきまり」に基づき、自分たちの生活の振り返りを始めました。具体的な目標を立て、「deepen trust～おもち～」の学年目標に近づくために、よく考え、行動するようにしています。ぜひご家庭でも、学校にどんなきまりがあるのか、きまりを守ることの大切さは何か、お話する時間をとっていただければと思います。

7月の生活目標は「身の回りを整理し、気持ちよく生活をしよう」です。夏休み前に、持ち物の管理をしたり、時間を守ったりするなど、けじめのある生活を意識するよう、声を掛けていきます。高学年として、時間やルールを守るなど、規範意識を高めていきたいと思っています。